

## IV 調査票



## ■ 生田緑地について

川崎市では、平成22年度末の策定をめざして ※「生田緑地ビジョン」の検討を進めています。

つきましては、ビジョン策定の参考とさせていただくため、生田緑地の利用実態などについて、以下の問にお答えください。

※生田緑地に係わるボランティア・企業・大学等様々な主体が、共通の「想い」を持って活動や事業を進めていくことができるよう、誰もが共有できる生田緑地の目指すべき将来像を示した構想。



問1 あなたは、生田緑地に行ったことがありますか。また、頻度はどの程度ですか。(〇は1つだけ)

1 週に1回以上	→ 問3、4 へ ←	5 年に1回	→ 問2 へ
2 月に2~3回		6 数年に1回	
3 月に1回		7 行ったことがない	
4 年に数回		8 生田緑地を知らない	

問2 問1で生田緑地に行ったことがないと答えた方にうかがいます。

行ったことがない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに〇)

1 どんなどころなのかよく知らないから	)
2 興味をひく内容が特にないから	
3 機会があれば行ってみたいが、機会がなかったから	
4 自宅から遠いから	
5 交通の便が悪いから	
6 その他(具体的に:	

(第1回アンケート)

問3 生田緑地へ行ったことがあると回答した方にうかがいます。

生田緑地に行った目的・場所は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

目的	場所
1 ピクニック・散策・自然に触れる	1 ばら苑
2 遠足・ウォーキング大会	2 柘形山広場
3 区民まつり	3 中央広場
4 フリーマーケット	4 日本民家園
5 スポーツ	5 青少年科学館(プラネタリウム)
6 生田緑地内の施設	6 岡本太郎美術館
7 その他(具体的に: )	7 生田緑地ゴルフ場
	8 生田緑地散策コース
	9 その他(具体的に: )

問4 生田緑地へ行ったことがあると回答した方にうかがいます。

生田緑地及び緑地内の各施設にどの程度満足していますか。(○はそれぞれ1つずつ)

	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	行ったことがない
① ばら苑	1	2	3	4	5	6
② 柘形山広場	1	2	3	4	5	6
③ 中央広場	1	2	3	4	5	6
④ 日本民家園	1	2	3	4	5	6
⑤ 青少年科学館(プラネタリウム)	1	2	3	4	5	6
⑥ 岡本太郎美術館	1	2	3	4	5	6
⑦ 生田緑地ゴルフ場	1	2	3	4	5	6
⑧ 生田緑地散策コース	1	2	3	4	5	6
⑨ 生田緑地全体として	1	2	3	4	5	

問5 生田緑地を快適に利用してもらうためには、何が重要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

1 情報発信（イベント・行事のお知らせなどの充実）	6 老朽化した施設を修繕する
2 何かを体験できる催し物の充実	7 急な階段・上り坂の改善
3 豊かな自然環境の保護・保全・維持管理	8 売店やレストランなどの充実
4 トイレを清潔にする	9 今のままでよい
5 園路や手すりなどの清掃	10 その他（具体的に： _____）

問6 平成23年9月、生田緑地に（仮称）藤子・F・不二雄ミュージアムが開館する予定ですが、このことをご存知ですか。また、開館したら、行ってみたいと思いますか。（○は1つだけ）

さまざまなキャラクターが待っている 緑と風の「屋上ひろば」



	行ってみたい	機会があれば行ってみたい	行ってみたいとは思わない
① 知っている	1	2	3
② 知らなかった	1	2	3

行ってみたいとは思わないと回答した方は、その理由をご記入ください。



(仮称) 藤子・F・不二雄ミュージアム 外観

©Fujiko-Pro

※平成22年3月29日 株式会社 藤子・F・不二雄プロ主催 記者会見資料より

問7 生田緑地の中央広場や青少年科学館は、現在工事中で、平成23年度末に新しくなる予定ですが、このことをご存知ですか。また、中央広場や青少年科学館が新しくなったとき、行ってみたいと思いますか。(〇は1つだけ)

	行ってみたい	機会があれば行ってみたい	行ってみたいとは思わない
① 知っている	1	2	3
② 知らなかった	1	2	3

↓  
行ってみたいとは思わないと回答した方は、その理由をご記入ください。

## ■ 地球温暖化防止について

地球温暖化は、私たちの生活に大きな影響を及ぼす問題であり、地球温暖化への早急な対応が必要となっています。そこで今後、地球温暖化対策に取り組んでいく上での参考とするために、以下の間にお答えください。

問8 日常生活の中で、地球温暖化防止について意識していますか。(〇は1つだけ)

- |              |              |
|--------------|--------------|
| 1 非常に意識している  | 3 あまり意識していない |
| 2 ある程度意識している | 4 意識していない    |

問9 地球温暖化対策のために、日常生活の中でどのような取り組みをすればよいか、あなたの考えに近いものを選んでください。(〇は1つだけ)

- |                               |
|-------------------------------|
| 1 省エネ製品や太陽光発電などの導入を進める        |
| 2 みんなで、こまめに省エネに取り組む           |
| 3 多少生活が不便になってもエネルギーの節約などに取り組む |
| 4 地球温暖化対策に寄与する製品・技術を普及する      |
| 5 わからない                       |

問10 地球温暖化防止のために個人が日常生活で行う取り組みについて、あなたの考えにもっとも近いものを選んでください。(〇は1つだけ)

- |                          |
|--------------------------|
| 1 生活が多少不便になっても積極的に取り組みたい |
| 2 生活が不便にならない範囲で取り組みたい    |
| 3 取り組みをしたいが難しくてできない      |
| 4 取り組む必要はない              |
| 5 わからない                  |

問11 へ

問11 問10で2～5と回答した方におうかがいします。取り組みが十分にできない(しない)理由は何でしょうか。(あてはまるものすべてに〇)

- |                  |               |
|------------------|---------------|
| 1 経済的に難しい        | 4 必要性がわからない   |
| 2 時間・手間がかかる      | 5 その他(具体的に： ) |
| 3 何をすればよいのかわからない |               |

(第1回アンケート)

問12 個人や家庭でできる地球温暖化防止に向けた取り組みとして、現在どのようなことを行っていますか。また、今後はどのようなことを行いたいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- |    |  |   |
|----|--|---|
| 1  | 冷暖房の設定温度に気をつける                             |   |
| 2  | こまめに消灯したり、家電の待機電力を減らす                      |   |
| 3  | 水、お湯を出しっぱなしにしない、風呂の残り湯を洗濯に利用するなど、水を大切に使う   |   |
| 4  | 詰め替え用の製品など、環境に配慮したものを購入する                  |   |
| 5  | できるだけ徒歩、自転車、公共交通機関を使って移動する                 |   |
| 6  | 家電製品を選ぶ際は、省エネ性能が高い製品を選ぶ                    |   |
| 7  | マイバッグ等を持参し、レジ袋の削減に努める                      |   |
| 8  | 車を運転するとき、アイドリングストップなどエコドライブを心がける           |   |
| 9  | 環境関連のイベントに出かけたり、展示を見学したりするなど、環境に関する催しに参加する |   |
| 10 | その他(具体的に：)                                 | ) |
| 11 | 特になし                                       |   |

問13 川崎市では、地球温暖化対策を推進していくため、※「川崎市地球温暖化対策推進条例」を制定し、平成22年4月1日から施行しました。あなたはこの条例について知っていましたか。

(○は1つだけ)

- |   |                      |   |            |
|---|----------------------|---|------------|
| 1 | 条例についてはよく知っている       | 3 | まったく知らなかった |
| 2 | 聞いたことはあるが、内容は詳しく知らない |   |            |

※「川崎市地球温暖化対策推進条例」では、地球温暖化対策を推進していくため、再生可能エネルギーや省エネ製品の利用、廃棄物の発生抑制や公共交通の利用、緑化の推進などの取り組みを定めています。また、事業者に対して、計画書・報告書の提出や、開発事業の報告書の提出などが義務付けられています。



問 14 今後、川崎市に取り組んでほしい地球温暖化対策は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 学校、地域、事業所等における環境教育等を通じた意識啓発の推進
- 2 住宅や事業所での再生可能エネルギーの利用促進
- 3 公共交通機関・自転車の利用促進や低燃費車の普及
- 4 環境に配慮した技術の研究・開発促進
- 5 市施設の省エネ対策、市の事業からのCO<sub>2</sub>排出抑制、環境にやさしい物品の購入など市の率先行動
- 6 CO<sub>2</sub>排出の少ない製品を製造・販売する事業者情報の発信
- 7 大規模建築物の省エネ性能向上のための仕組みづくり
- 8 CO<sub>2</sub>を大量に排出する事業者の排出削減の取り組み
- 9 その他(具体的に: )
- 10 特にない、わからない

問 15 へ

問 15 問 14 で 1～9 のいずれかに回答した方にうかがいます。問 14 で○をつけたもののうち、川崎市に最も主体的に取り組んでほしいものは何ですか。(○は1つだけ)

- 1 学校、地域、事業所等における環境教育等を通じた意識啓発の推進
- 2 住宅や事業所での再生可能エネルギーの利用促進
- 3 公共交通機関・自転車の利用促進や低燃費車の普及
- 4 環境に配慮した技術の研究・開発促進
- 5 市施設の省エネ対策、市の事業からのCO<sub>2</sub>排出抑制、環境にやさしい物品の購入など市の率先行動
- 6 CO<sub>2</sub>排出の少ない製品を製造・販売する事業者情報の発信
- 7 大規模建築物の省エネ性能向上のための仕組みづくり
- 8 CO<sub>2</sub>を大量に排出する事業者の排出削減の取り組み
- 9 その他(具体的に: )

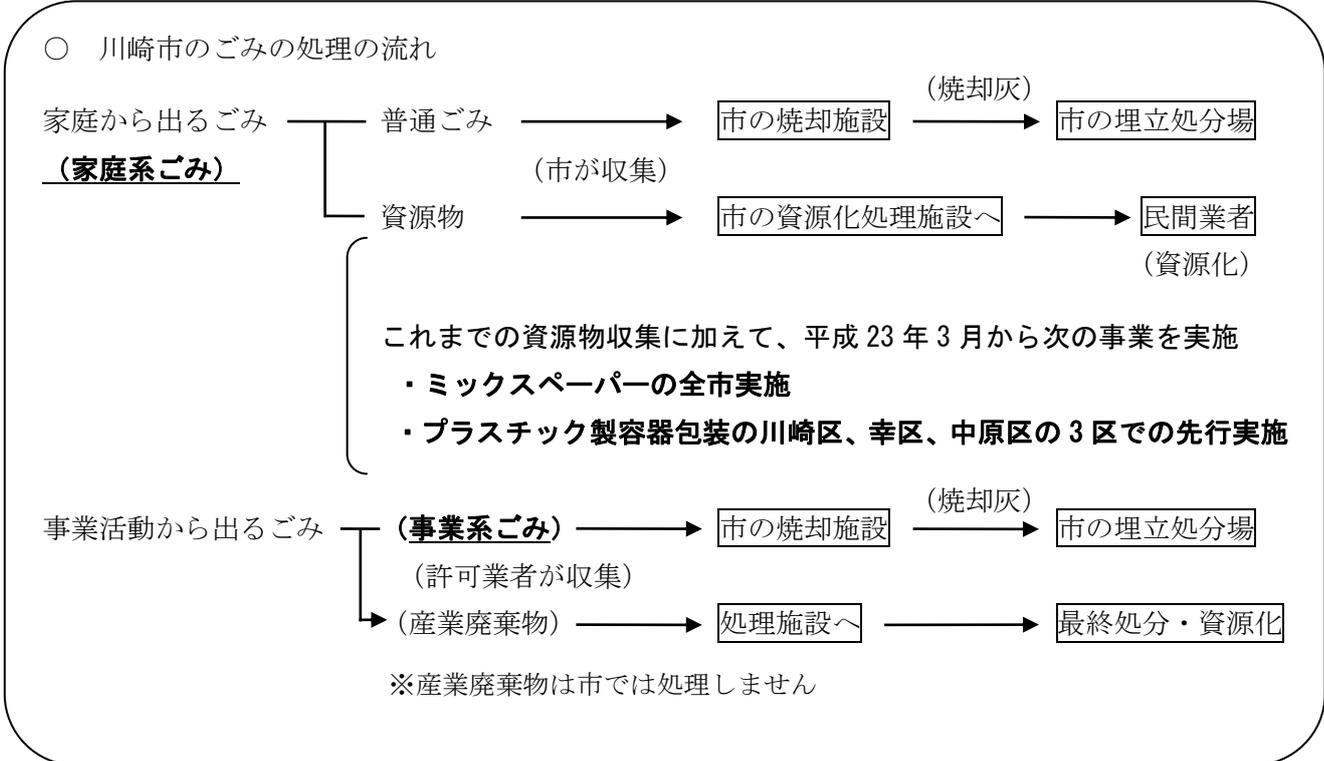


## ■ 効果的なごみ減量化方策について

市では、ごみの減量やリサイクルを推進し、焼却ごみ量を減らすことに取り組んでいます。

焼却ごみ量を減らすことは、埋め立てる焼却灰の量も減らすことになり、現在の埋立処分場の埋立可能な期間を長くすることができます。

以下の間にお答えください。



問16 川崎市の焼却ごみ量は減少の傾向にあります。現在の埋立処分場を少しでも長く使用するためには、さらにごみの減量化が求められています。家庭系ごみの減量化として、どのような方法が効果的だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- |                                      |   |
|--------------------------------------|---|
| 1 広報物やキャンペーンの実施など、市民にわかりやすい情報を提供すること |   |
| 2 出前ごみスクールなど環境学習による、ごみ問題を学ぶ機会を増やすこと  |   |
| 3 ごみを分別し、資源物収集品目を増やすこと               |   |
| 4 ごみの適正排出や分別に対する指導を強化すること            |   |
| 5 ごみの収集を有料にすること                      |   |
| 6 その他(具体的に: _____)                   | ) |

問17 同様に、事業系ごみの減量化として、どのような方法が効果的だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- |                                    |   |
|------------------------------------|---|
| 1 事業者へのごみの減量・リサイクルに関する説明会の開催を増やすこと |   |
| 2 事業者に対するごみの減量・リサイクルの指導を強化すること     |   |
| 3 事業系ごみの不適正排出を指導すること               |   |
| 4 事業系ごみの処理手数料を引き上げること              |   |
| 5 その他(具体的に: _____)                 | ) |

ミックスペーパー(雑がみ)の分別収集を平成23年3月から全市実施します。

**【ミックスペーパー(雑がみ)の品目例】**

食品・日用品の紙製容器包装(  のマークの有無に関係ありません)、包装紙、はがき、投入チラシ、封筒(窓付きも可)、ダイレクトメール、写真、感熱紙、シュレッダー紙など

※ 油や食品などの汚れ、洗剤などの臭いのついた紙はリサイクルできません ⇒ 普通ごみへ

※ 新聞・雑誌・ダンボールなど ⇒ 地域の資源集団回収へ

**【出し方】**

「紙袋に入れる」、「包装紙で包む」のいずれかの方法により「空き缶・ペットボトルの集積所」に朝8時までに出す

問18 川崎市では、焼却ごみの減量化を図るため、平成20年4月から、ミックスペーパー分別モデル収集を市内全域の約10万世帯で実施しています。

あなたは、ミックスペーパー分別モデル収集が実施されていることを知っていますか。

(○は1つだけ)

- |         |        |
|---------|--------|
| 1 知っている | 2 知らない |
|---------|--------|

(第1回アンケート)

問19 あなたのお住まいの地域はミックスペーパー分別収集モデル収集地域ですか。(○は1つだけ)

- |   |                        |
|---|------------------------|
| 1 | ミックスペーパー分別収集モデル収集地域である |
| 2 | ミックスペーパー分別収集モデル収集地域でない |
| 3 | わからない                  |

問20 ミックスペーパーの分別収集について既にモデル収集地域にお住まいの方は、どのように実施していますか。また、今後実施される地域にお住まいの方は、開始された場合、どのように実施しますか。  
(○はそれぞれ1つずつ)



	現在、既に取り組んでいる	今後、取り組もうと思っている	取り組む必要はあると思っ ているが実施できない	取り組む必要はない	特に気にしていない
① 包装紙やお菓子、ティッシュペーパーの空き箱などはミックスペーパー（雑がみ）として出す	1	2	3	4	5
② 出すときは、ポリ袋を使用しない	1	2	3	4	5
③ ミックスペーパーは朝8時までに出す	1	2	3	4	5
④ 新聞、雑誌、ダンボールはミックスペーパーと分けて資源集団回収に出す	1	2	3	4	5

問21 へ

問21 問20で「取り組む必要はあると思っ  
ているが実施できない」、「取り組む必要はない」、「特に気にし  
ていない」と答えた方にうかがいます。あなたが取り組むにあたり阻害する要因は、何であると思  
いますか。  
(あてはまるものすべてに○)

- |   |                                   |
|---|-----------------------------------|
| 1 | ミックスペーパーの分別ルールなどがよくわからない          |
| 2 | ミックスペーパーを紙の袋や紙のひもで梱包するのは面倒である     |
| 3 | ミックスペーパーを収集にくる曜日、時間がわからない         |
| 4 | 資源集団回収に出したいが回収場所が遠い、回数が少ないなど不便である |
| 5 | 資源集団回収に出したいが回収場所、回収日がわからない        |
| 6 | 住んでいる地域で資源集団回収は実施していない            |
| 7 | その他(具体的に: _____)                  |

プラスチック製容器包装の分別収集を平成23年3月から川崎市、幸区、中原区の3区で先行的に実施します。

【プラスチック製容器包装の品目例】

対象：プラスチック素材の容器包装（中身商品と分離された際に不要になるもの）

対象となるものには、 が付いています

- ・ カップ、パック類（弁当や惣菜の容器、プリンなどのカップ、卵パックなど）
- ・ 袋、ラップ類（菓子などの包み袋、レジ袋、食品や惣菜のラップなど）
- ・ トレイ類（生鮮食料品、惣菜などのトレイ）
- ・ ボトル類（シャンプー、洗剤などの容器）
- ・ チューブ類（ケチャップ、マヨネーズ、歯磨き粉、からしなどの容器）
- ・ ネット類（青果物のネットなど）
- ・ ラベル、フィルム類（ペットボトルのラベル、たばこの外装フィルムなど）
- ・ キャップ類（ペットボトルや調味料のキャップ）
- ・ 緩衝材類（家電製品、青果品などの梱包に用いられる緩衝材） など

※ 中身の残ったもの、汚れのあるもの ⇒ 普通ごみへ

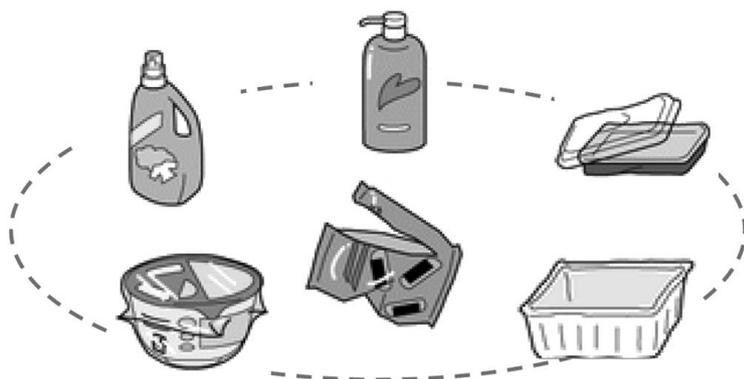
※ 容器包装以外のプラスチック製品（バケツ、歯ブラシ、おもちゃなど） ⇒ 普通ごみへ

【出し方】

中身を使い切るなどして、「中身の見える透明、半透明袋」で「空き缶・ペットボトルの集積所」に朝8時までに出す

問22 市では、焼却ごみ量の更なる減量化や資源化を図るため、プラスチック製容器包装の分別収集を開始します。分別収集が開始された場合、あなたは分別排出にどのように取り組むと思いますか。

(〇はそれぞれ1つずつ)



	取り組もうと思っている	取り組む必要はあると思っ ているが実施できない	取り組む必要はない	特に気にしていない
① プラマーク  を確認して出す	1	2	3	4
② 簡単な汚れは、拭き取る又はさっと洗って出す	1	2	3	4
③ 透明又は半透明の中身が確認できるポリ袋に入れて出す	1	2	3	4
④ プラスチック製容器包装を朝8時までに出す	1	2	3	4

(第1回アンケート)

問 23 プラスチック製容器包装の分別収集が開始された場合、あなたに取り組むにあたり、どのような情報が必要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 プラスチック製容器包装の対象品目と出し方
- 2 プラスチック製容器包装の収集曜日、時間
- 3 プラスチック製容器包装がどのように資源化されるのか
- 4 プラスチック製容器包装を分別収集することでどのような効果があるのか
- 5 特にない
- 6 その他(具体的に： )

問 24 あなたがごみの減量化に協力できることは何があると思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 余分に買い過ぎず、必要なものだけを買うようにする
- 2 マイバッグ、マイカップ、マイ箸などを使用する
- 3 詰め替え商品を購入する
- 4 ごみと資源物の分別の徹底をする
- 5 生ごみを堆肥化して使用する
- 6 その他(具体的に： )



## ■ 救急車の利用について

平成21年中の救急件数は、1年間で56,441件であり、1日に平均154.6件で約9分19秒に1件の割合で出場しており、救急車が頻繁に出場するため、救急車の配置場所での不在時間が増えている傾向にあります。

救急搬送のうち約6割が入院を必要としない軽症者であることから、市民の方に救急車の適正利用について理解をいただき、命に係る傷病者の利用に支障がでないようにする必要があります。そのため、救急需要対策として、コールセンター事業や救急車の適正利用に関する広報を行っています。

以下の問にお答えください。

問25 あなたは、救急車はどのようなときに要請するべきものだと考えますか。

(○は1つだけ)

- |                           |        |
|---------------------------|--------|
| 1 緊急性があり、一刻をあらそう場合だけに要請する |        |
| 2 緊急性がない場合でも状況によって要請する    | → 問26へ |

問26 問25で「2」と答えた方にうかがいます。

あなたは緊急性がない場合に、救急車を利用する理由にはどのようなことがあると考えますか。

(あてはまるものすべてに○)

- |                             |
|-----------------------------|
| 1 一人にいるときに具合が悪くなって不安になったとき  |
| 2 どの病院に行けばよいかわからないとき        |
| 3 急に具合が悪くなって、どうしてよいかわからないとき |
| 4 病院までの交通手段がないとき            |
| 5 病気の程度が重いか軽いか自分で判断できないとき   |
| 6 その他(具体的に: _____)          |

問27 あなたは、救急車で搬送される人数のうち、約6割が入院を必要としない軽症者である実態を知っていますか。(○は1つだけ)

- |         |        |
|---------|--------|
| 1 知っている | 2 知らない |
|---------|--------|

問28 あなたは、※川崎市救急医療情報センター(044-222-1919)で急な病気や怪我をされた方に対し、365日24時間体制で、医療機関をオペレーターが案内していることを知っていますか。(○は1つだけ)

- |         |        |
|---------|--------|
| 1 知っている | 2 知らない |
|---------|--------|

※川崎市では昭和57年8月から、川崎市救急医療情報センター(044-222-1919)において、医療機関案内を行っており、現在までに受信件数100万件を突破しています。

(第1回アンケート)

問 29 あなたは、川崎市救急医療情報センター（044-222-1919）において、医療機関案内業務に加え、病院へ行くための交通手段がない方に対し、有料のタクシーや民間救急車を案内又は手配するサポート救急制度を平成20年5月から開始していますが、この制度のことを知っていますか。

（○は1つだけ）

1 知っている	→ 問 30 へ
2 知らない	

問 30 問 29 で「1」と答えた方にうかがいます。

あなたは、どんな手段でサポート救急制度を知りましたか。（あてはまるものすべてに○）

1 川崎市消防局ホームページ
2 各区役所、休日急患診療所、各医療機関等に配布してある広報用リーフレット
3 市で行っている訓練会場やイベント会場でのチラシ配布
4 JR川崎駅西口に設置してある河川情報表示板
5 その他（具体的に： _____）

問 31 あなたは、急病や怪我をした場合で、緊急性が高くないと思われる場合にサポート救急制度を利用しようと思いますか。（○は1つだけ）

1 思う	2 思わない
------	--------



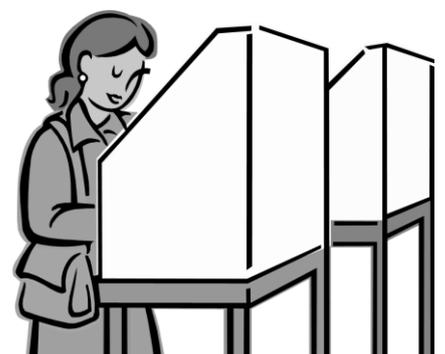
## ■ 選挙について

平成23年春には、川崎市議会議員選挙、神奈川県議会議員選挙及び神奈川県知事選挙の3つの選挙が行われます。以下、設問では、この3つの選挙をまとめて「川崎市議会議員選挙等」といいます。

川崎市選挙管理委員会では、これまでの選挙においても、有権者のみなさんに貴重な一票を行使していただくために様々な媒体を用いて投票方法や投票日の周知に努めてきましたが、より効果的に市民のみなさんにお知らせする方法を検討するため、以下の問にお答えください。

問 32 昨年の10月に川崎市長選挙が行われましたが、その際に、市からの選挙についての情報源として実際に見たり、聞いたりしたものは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 川崎市政だより
- 2 白バラかわさき選挙特集号(各世帯へ選挙公報と同時に配布)
- 3 市役所、区役所等の市内の公共機関や駅に掲出するポスター
- 4 ターミナル駅の床、柱、階段、エスカレーターベルト等に掲出する広告
- 5 投票所案内ハガキ
- 6 新聞折り込みによるチラシの配布
- 7 市役所や区役所の広報車による放送
- 8 ゴミ収集車による放送
- 9 市役所や区役所の公用車に掲出するステッカー
- 10 バスの正面へ掲出する幕
- 11 市役所、区役所等の市内公共機関に掲出する懸垂幕
- 12 歩道橋等に掲出する横断幕
- 13 インターネットホームページのバナー広告
- 14 FMラジオによるCM
- 15 川崎市長選挙特設のインターネットホームページ
- 16 街頭啓発キャンペーン
- 17 選挙公報
- 18 実際に見たり、聞いたりしたものはない



(第1回アンケート)

問 33 昨年の10月に川崎市長選挙が行われましたが、その際に、市からの選挙についての情報源として投票する際に役に立ったものは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- |    |                                  |
|----|----------------------------------|
| 1  | 川崎市政だより                          |
| 2  | 白バラかわさき選挙特集号(各世帯への選挙公報と同時に配布)    |
| 3  | 市役所、区役所等の市内の公共機関や駅に掲出するポスター      |
| 4  | ターミナル駅の床、柱、階段、エスカレーターベルト等に掲出する広告 |
| 5  | 投票所案内ハガキ                         |
| 6  | 新聞折り込みによるチラシの配布                  |
| 7  | 市役所や区役所の広報車による放送                 |
| 8  | ゴミ収集車による放送                       |
| 9  | 市役所や区役所の公用車に掲出するステッカー            |
| 10 | バスの正面へ掲出する幕                      |
| 11 | 市役所、区役所等の市内公共機関に掲出する懸垂幕          |
| 12 | 歩道橋等に掲出する横断幕                     |
| 13 | インターネットホームページのバナー広告              |
| 14 | FMラジオによるCM                       |
| 15 | 川崎市長選挙特設のインターネットホームページ           |
| 16 | 街頭啓発キャンペーン                       |
| 17 | 選挙公報                             |
| 18 | 実際に役に立ったものはない                    |

問 34 昨年の10月の川崎市長選挙の啓発イメージキャラクターとして若者に人気のあるタレントを起用しましたが、このことについてどう思いますか。(○は1つだけ)

- |   |                              |
|---|------------------------------|
| 1 | 投票率の低い若者に人気のあるタレントを起用したことはよい |
| 2 | もっと幅広い年代に知られているタレントを起用した方がよい |
| 3 | タレントを起用する必要はない               |

問 35 あなたは、来年の春に川崎市議会議員選挙等が行われることを知っていましたか。(○は1つだけ)

- |   |       |   |        |
|---|-------|---|--------|
| 1 | 知っている | 2 | 知らなかった |
|---|-------|---|--------|

問 36 あなたは、来年の春に行われる川崎市議会議員選挙等に関する市からの情報源として、効果的だと思うものは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- |    |  |   |
|----|--|---|
| 1  | 川崎市政だより  |   |
| 2  | 白バラかわさき選挙特集号(各世帯への選挙公報と同時に配布)                                  |   |
| 3  | 新聞折り込みによるチラシの配布  |   |
| 4  | 市役所や区役所の広報車やゴミ収集車による放送   |   |
| 5  | ラッピング電車(南武線車両の外側本体に広告を掲出している電車)やラッピングバス(バス車両の外側本体に広告を掲出しているバス) |   |
| 6  | バスの正面へ掲出する幕  |   |
| 7  | 歩道橋等に掲出する横断幕   |   |
| 8  | タウン誌、フリーペーパー等の広告   |   |
| 9  | 新聞広告   |   |
| 10 | インターネットホームページのバナー広告  |   |
| 11 | FMラジオによるCM   |   |
| 12 | 映画館での映画上映前に流れるCM   |   |
| 13 | その他(具体的に:  | ) |

問 37 あなたは、来年の春に行われる川崎市議会議員選挙等の投票に行きますか。(○は1つだけ)

- |   |                  |        |
|---|------------------|--------|
| 1 | 投票する             |        |
| 2 | 投票しない            | 問 38 ^ |
| 3 | 投票するか、しないか決めていない |        |

問 38 問 37 で、「2 投票しない」と答えた方にうかがいます。投票しない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- |   |                            |   |
|---|----------------------------|---|
| 1 | どの人、どの政党がよいかわからないから        |   |
| 2 | 行くのが面倒だから                  |   |
| 3 | 政治や選挙に関心がないから              |   |
| 4 | 自分ひとりが投票しなくても選挙に影響がないと思うから |   |
| 5 | 当選すると思われる人や選挙結果の予想がつくから    |   |
| 6 | 仕事や用事等で忙しく、時間が取れないから       |   |
| 7 | その他(具体的に:                  | ) |

## ■ あなたご自身について

F 1 性別 (○は1つだけ)

1 男性	2 女性
------	------

F 2 年齢 (○は1つだけ)

1 20~24 歳	5 40~44 歳	9 60~64 歳
2 25~29 歳	6 45~49 歳	10 65~69 歳
3 30~34 歳	7 50~54 歳	11 70~74 歳
4 35~39 歳	8 55~59 歳	12 75 歳以上

F 3 あなたのお仕事は、この中のどれですか。(○は1つだけ)

1 自営業主	5 内職
2 家族従業 (家業手伝い)	6 主婦・主夫 (家事専業)
3 勤め (全日)	7 学生
4 勤め (パートタイム)	8 無職 (収入が年金のみの方を含む)
	9 その他

※ F 3 で「1 自営業主」「2 家族従業 (家業手伝い)」「3 勤め (全日)」「4 勤め (パートタイム)」と答えた方にうかがいます。▶

F 3 - (1) お仕事の内容を具体的にお聞かせください。(○は1つだけ)

自営業主・家族従業の方 (1~3の中からお選びください。)	勤め (全日・パートタイム) の方 (4~8の中からお選びください。)
1 農林漁業	4 経営・管理職
2 商工サービス業	5 専門・技術職
3 自由業	6 事務職
	7 技能・労務職
	8 販売・サービス職

F 4 お勤め先あるいは通学先はどちらですか。(○は1つだけ)

1 川崎市内 (お住まいと同じ区)	5 東京都 (23 区内)
2 川崎市内 (お住まいと別の区)	6 東京都 (23 区以外)
3 横浜市	7 その他
4 神奈川県内 (川崎市・横浜市以外)	8 通勤・通学していない

F 5 ふだん最寄り駅までどのような交通手段をご利用になりますか。(○は1つだけ)

1 徒歩	3 バイク (原付含む)	5 自動車 (送迎含む)
2 自転車	4 バス	

F 6 あなたの現在のお住まいは、この中のどれにあたりますか。(○は1つだけ)

- |                        |                    |
|------------------------|--------------------|
| 1 持ち家(一戸建)             | 5 借家(民間アパート・間借・下宿) |
| 2 持ち家(マンション・集合住宅等)     | 6 社宅・寮・公務員住宅       |
| 3 借家(一戸建)              | 7 その他              |
| 4 借家(マンション・集合住宅等・公営住宅) |                    |

F 7 現在、同居しているご家族は、あなたを含めて何人いらっしゃいますか。(○は1つだけ)

- |      |      |      |        |
|------|------|------|--------|
| 1 1人 | 3 3人 | 5 5人 | 7 7人以上 |
| 2 2人 | 4 4人 | 6 6人 |        |

F 8 ご家族に中学生以下のお子さんはいらっしゃいますか。(○は1つだけ)

- |      |       |
|------|-------|
| 1 いる | 2 いない |
|------|-------|

F 9 65歳以上の方は同居していらっしゃいますか。(○は1つだけ)  
(ご自分が65歳以上の方は1に○をつけてください。)

- |      |       |
|------|-------|
| 1 いる | 2 いない |
|------|-------|

F 10 あなたが現在お住まいの区はどちらですか。(○は1つだけ)

- |       |       |       |       |
|-------|-------|-------|-------|
| 1 川崎区 | 3 中原区 | 5 宮前区 | 7 麻生区 |
| 2 幸区  | 4 高津区 | 6 多摩区 |       |

F 11 あなたのお住まいの地域の様子は、次のどれにあたりますか。(○は1つだけ)

- |                          |
|--------------------------|
| 1 オフィスビル、商業ビル、商店などがある地域  |
| 2 古くからの住宅が中心となっている地域     |
| 3 新しく開発された住宅地域           |
| 4 住宅と工場が混在している地域         |
| 5 まわりに田畑や山林などの緑が残されている地域 |
| 6 その他(具体的に： )            |

F 12 町内会に加入していますか。(○は1つだけ)

- |      |       |
|------|-------|
| 1 いる | 2 いない |
|------|-------|

最後に、川崎市の市政について、ご意見やご要望等がございましたら、どんなことでもご自由に記入してください。

以上でアンケートは終了です。  
ご協力大変ありがとうございました。